

市民1人あたりに使われたお金は…

合計 341,783円

衛生費	土木費	民生費	教育費
62,416円	58,049円	52,889円	38,652円
総務費	公債費	農林水産費	商工費
26,701円	25,847円	20,505円	13,362円
消防費	議会費	労働費	その他
7,311円	3,782円	3,577円	28,692円

市民1人当たりの納付済み額は…

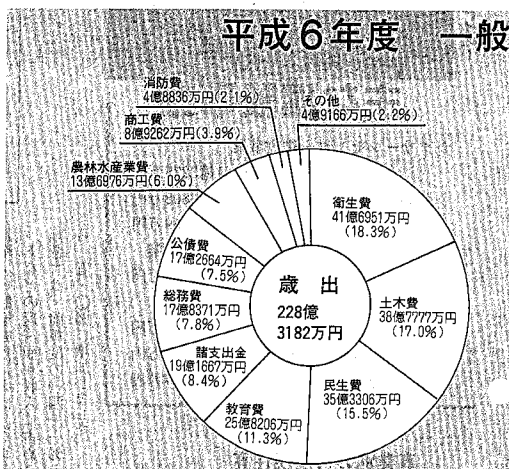
合計 85,926円

市民税	固定資産税	市たばこ税
42,904円	37,937円	3,572円
軽自動車税	特別土地保有税	雑産税
1,107円	399円	7円

性質別歳出(一般会計)の内訳

その他	投資的経費	義務的経費
33.9%	33.6%	32.5%
積立金 10億9,516万円 繰出金 18億4,710万円 物件費 21億4,700万円 貸付金 26億7,513万円	普通建設事業費 76億6,010万円 公債費 16億9,700万円 扶助費 13億6,366万円 人件費 42億3,637万円	人件費 42億3,637万円 社会福祉費 28億3,770万円 教育費 25億8,206万円 総務費 17億8,371万円

平成6年度決算見込み



【繰越明許費繰越額】
歳出予算の経費のうち、その性質

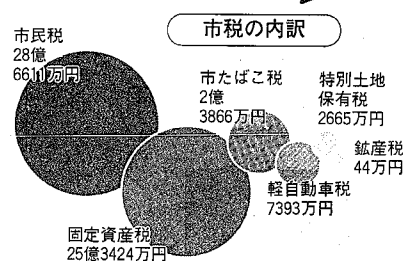
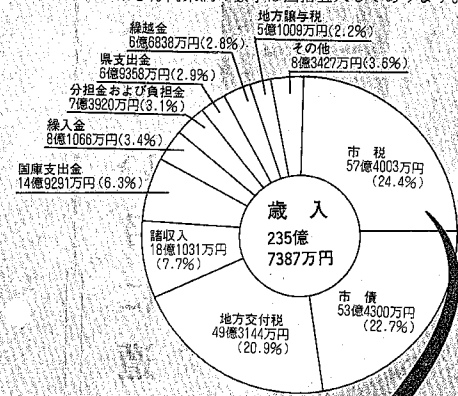
財政用語解説①

予算がどのような経費に使われたのかを「性質別」にみたのが、左下グラフです。
義務的経費のうち、人件費は職員給与と議員など各種行政委員の報酬です。公債費は市債の返済金で、扶助費は生活保護など社会的弱者への救済金です。次に投資的経費は、施設の建設や道路の舗装整備・改良整備などに使われたものです。その他の経費の貸付金は、地方産業育成資金や中小企業近代化資金などに使われました。

質上または予算成立後の事由で、年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについては、翌年度に繰り越し使用することができ、これを繰越明許費といいますが、実際に繰り越した金額を繰越明許費繰越額といいます。
【繰越明許費繰越額】ある事業において、その完了までに数年度を要するものについては、その経費の総額および年割額を定め、数年度にわたって支出することができ、これを繰越明許費といいますが、実際に繰り越した金額を繰越明許費繰越額といいます。

会計の決算見込み

※1万円未満の数字は四捨五入してあります。



一般会計の歳入でいちばん大きな割合を占めるのは、市民の皆さんから納めていただいた市税です。平成6年度の市税は、特別減税措置がとられたこともあり、前年度に比べ五・四％減少して、五十七億四千三百円となりました。市税の内訳をみると、市民税と固定資産税で全体の約九四％を占め、それぞれ二十八億六千六百一十一万円(前年度比一一・九％減)、二十五億三千四百二十四万円(同一七・七％増)となりました。

歳出の内訳を性質別に見ると

市税は前年比5・4％の減少

平成6年度一般会計は、「個性豊かな活力あるまちづくり」の実現に向けて、当初予算二百十二億三千万円でスタートしました。

6年度の決算は約6億円の黒字

市のお金がどのように使われ、また市の財政がどのように運営されているのかを市民の皆さんから知っていただくため、毎年二回(二月と八月)、財政事情を公表しています。今回は、平成6年度の決算見込みをお知らせします。

まちづくりと市の家計簿

* 平成6年度の決算見込みを公表

(用語解説参照)が五十一万円ありましたが、これを差し引いた実質的な黒字は五億八千九百八十一万円になりました。

平成6年度は、二十一世紀を見据えた各種施策を積極的に計上し、クリーンセンターや緑の遊歩道ネットワークなどの建設を進めてきたことから、前年度と比べてみると歳入・歳出ともそれぞれ九・六％と大幅に増加しました。

お買物、ご用命は市内で

ブライダルフェア
ベッドフェア

店内開催中

東京 西川チエーン

おとふの新保

本店 / 新津市本町2丁目10-27 ☎0250(22)0808

中国五千年の漢方の基
長白山薬草研究所より

長白山人參 入荷

人參酒各種の作り方を研究してみませんか

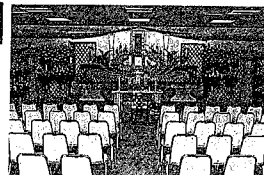
(有)酒井商店内 天壽薬草協会
朝日121 TEL 22-7675

誰にも聞けなかった

お葬式(法事)のしきたり

遺族側も会葬者もこれで安心

無料相談 ☎ 昼間専用 ☎24-7613



小人数葬儀15万〜社葬まで

紫雲殿

遠来のお客様も宿泊OK

新津市東町1丁目

☎(24)8330 FAX(24)9236